

11月20日(水)の行事

報道発表資料の配付日時 11月19日(火) 10時00分

発表項目 (行事名)	ファイザー株式会社との包括連携協定の締結式実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>ファイザー(株)と道は、北海道の活性化に向けて、相互に連携・協力しながら、協働事業に取り組むことを目的とした包括連携協定を締結します。</p> <p><締結式の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ○日時：令和6年11月20日(水) 11:30～11:55 ○場所：北海道庁3階 知事会議室 ○出席者 <ul style="list-style-type: none"> 《ファイザー(株)側》 代表取締役社長 原田 明久(はらだ あきひさ) インターナルメディシン/病院/抗ウイルス医薬品メディカルアフェアーズ統括部長 今井 啓之(いまい けいじ) 《道側》 北海道 副知事 濱坂 真一 保健福祉部長 古岡 昇 ○進行予定 <ul style="list-style-type: none"> 11:40 開会 11:43 協定書署名 11:46 写真撮影 11:49 副知事、原田代表取締役社長からのコメント 11:55 閉会(副知事・代表取締役社長等退席) <p>※閉会后、質疑応答を行います。</p> <p><協定の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ○保健医療政策を含めた道政上の重要な政策課題の解決に向けた連携・協働を通じて、活力ある地域社会の形成を促進する。 ①若者の健康教育の推進に関する事項 ②医療提供体制の充実・強化に関する事項 ③北海道特有の感染症対策の推進に関する事項 ④北海道の魅力発信の推進に関する事項 ⑤ダイバーシティに関する事項 ⑥ワーケーション・就業体験の推進に関する事項 <p>※主な協働事業等については、別添資料をご参照ください。</p>		
参考			
報道(取材)に当た るのお願い	締結式の10分前に会場を開けます。		
他のクラブ との関係	同時配付	同時レク	
担 当 (連絡先)	<p><道側担当></p> <p>保健福祉部 感染症対策局 感染症対策課 担当者：課長補佐 錦野 昌浩 電話：ダイヤルイン 011-206-0193 (内線 38-952)</p> <p><ファイザー側担当></p> <p>ファイザー株式会社 担当者：対外広報シニアマネージャー 上田 祐子 電話：080-6605-9005</p>		

ファイザー株式会社と北海道との包括連携協定の概要



- 革新的医薬品とワクチンの研究・開発・製造を行い、感染症、ワクチン、循環器、疼痛、がん、炎症・免疫、希少疾病などの疾患領域で事業を展開し、予防と治療の両面から、健康寿命増進と生活の質（QOL）の向上に尽力。
- すべての人が健康で心豊かに生きられることを目標に、患者さんや障がいをお持ちの方々のご家族、医療関係者、社会的課題に取り組む市民団体の支援などを行っている。



北海道

- ◆ 公共サービスの充実を図っていくため、民間企業のノウハウ、アイデアを提供いただき、官民一体となった協働を積極的に推進していきます。
- ◆ 民間企業等との協働により、将来にわたって安全で安心して心豊かに住み続けることができる活力ある地域社会の形成を目指します。

若者の健康教育の推進に関する事項

- ・ 若年層が健康リスクを認識し、健康行動につなげるための普及啓発等の取組

医療提供体制の充実・強化に関する事項

- ・ 院内における薬剤耐性(AMR)対策・感染管理対策に関する意識向上のため、抗微生物剤の適正使用(AMS)、感染予防・管理（IPC）等に関する普及啓発の取組
- ・ 医療従事者の地域偏在などに対応するため、限られた医療資源を有効に活用した医療提供体制の充実・強化に資する研修・講演会に関する取組

北海道特有の感染症対策の推進に関する事項

- ・ ダニ媒介脳炎対策の普及啓発に関する取組

北海道の魅力発信の推進に関する事項

- ・ 道産加工食品のPRに関する取組
※本社内及び社員食堂において、道産の加工食品のPRコーナーを設置
- ・ ふるさと納税に関する情報を社員・家族・ステークホルダーに発信

ダイバーシティに関する事項

- ・ ダイバーシティに関する事項の関連資料を本社内に掲示
- ・ 社内における人権に関する活動の発信

ワーケーション・就業体験の推進に関する事項

- ・ 北海道におけるワーケーションの利用や農業体験、就業体験の促進に向けた取組